

本部激励に行ってきました



東京支部は
本部交渉団と共にたたかうぞ！



東京支部は11月7日、2022年度年末手当交渉の本部激励行動をおこないました。当日は東京支部を含め5機関の仲間と共に要求の趣旨説明、交渉時の会社とのやり取り、また現在職場で発生している問題等について参加者全員で議論しました。10月31日、会社から第2四半期決算の報告がありました。連結・単体共に増収増益の黒字であり、本業の力を示す営業利益は単体で546億円を計上しています。

夏季手当妥結時 3つの労使確認事認

- 1、鉄道が未来永劫発展していくためには労使議論が必要であり、双方の立場を認め合いつつ、議論に踏まえ認識の一致を図っていくこと
- 2、黒字を達成した時には**社員への還元を実施**すること
- 3、社員が未来を展望できる労働条件の確立を図ること

黒字達成時の確認は
輸送サービス労組のみ

私たちは急激な物価上昇とコロナ禍による年収の減少により生活苦が余儀なくされています。輸送サービス労組は夏季手当妥結時、会社と3つの労使確認をしています。会社はこの間の現場の努力をしっかりと賃金という形に変え現場に還元すべきです！

強固な足元がない会社には未来はない
約束を守れない会社には求心力は生まれない